



# ふれあい

## 車イスを体験 in 花の木小学校



(関連2ページ・8ページ春夏秋冬)

### 主な内容

- 2 社会福祉協力校活動紹介
- 3 彩の国ボランティア体験プログラム
- 4-5 社協会費報告
- 6 ボランティア関連
- 7 お知らせ
- 8 歳末たすけあい募金・春夏秋冬



秩父市社会福祉協議会

公式フェイスブック アドレス

<https://www.facebook.com/chichibu.shakyo>

秩父市社会福祉協議会

秩父市社協

検索

ホームページ アドレス

<http://www.chichibu-shakyo.jp/>

# 社会福祉協力校活動紹介

## 社会福祉協力校

秩父市社会福祉協議会では児童・生徒に福祉への理解と関心を高めることを目的に市内小・中学校全校を秩父市社会福祉協力校として指定し、体験学習の講師派遣、機材の貸出などの支援を行っています。

今回は、花の木小学校5年生が行った車いす体験、高齢者疑似体験学習授業に秩父市社会福祉協議会職員が講師をした様子について報告します。

## 車いす体験

車いすの使い方について指導を受けたあと、実際に障害物を避けたり、砂利道を想定したコースや段差の超え方などを体験しました。児童から「砂利道を想定したコースは操作が難しかった」「車いすを押してもらっている時にスピードが出ると怖かった」などの感想がありました。



段差の乗り越え方の指導



車いす体験について説明



指をはさまないように



自分で車いすをコントロール

## 高齢者疑似体験

車いす体験に続き高齢者疑似体験を行いました。この体験は関節の曲がりや筋力の低下、視力、聴力の低下など高齢者の身体特徴を道具を使って体験するものです。児童から「体が重かった」「非常口の案内などが見えにくかった」「思うように動く事ができなかった」など体験した感想がありました。



字の見え方を体験



色の見え方を体験

499人が参加

# 彩の国ボランティア体験プログラム開催しました

開催期間 7月21日～8月24日

## ボランティア活動、はじめの一步

夏休み期間中に彩の国ボランティア体験プログラムを45のメニューで実施しました。このプログラムは『ボランティアを始める・体験する』きっかけ作りに毎年この時期に行っています。今年は中学生を中心に499人が参加し体験しました。

ボランティアを体験した参加者は、「機会があれば参加したい」という意見も含めると約9割の方がまたボランティアをしたいという感想となりました。



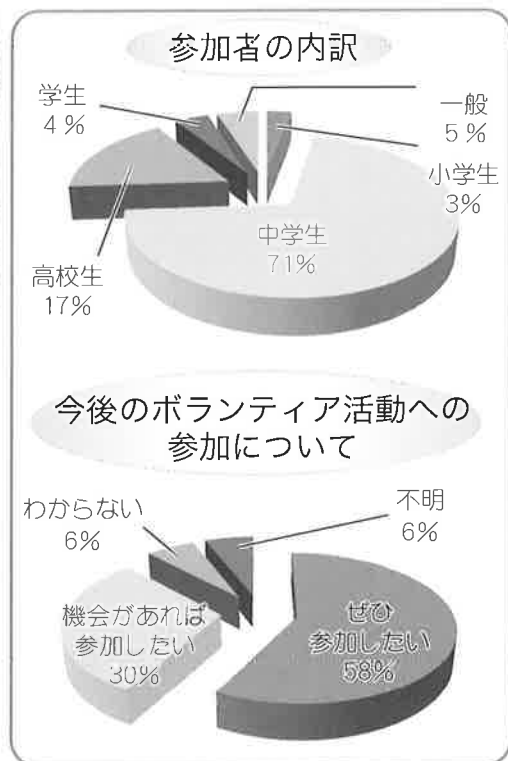
児童館イベントのお手伝い



学童児との交流



お茶配りのお手伝い



### 参加者の声

『小さい子に対する接し方、小さい子の安全を守ることなど大変だったけど楽しかった』

(参加場所：保育所・中学生)

『お年寄りのお話を聞かせてもらって学ぶことが多くて勉強になった。昔話を聞いたり、一緒に歌ったり、ボール運動などととても楽しかった』

(参加場所：特別養護老人ホーム・高校生)

『将来の自分の職業について考えることができる良い経験ができた』

(参加場所：障がい者施設・大学生)

## 協力機関・団体 ご協力ありがとうございました

1 山田保育園	16 秩父市立影森学童保育室	31 特別養護老人ホーム 偕楽苑
2 秩父若葉保育園	17 秩父市立ぶこう学童保育室	32 特別養護老人ホーム 杏子苑
3 かみたのこども園	18 秩父市立高篠学童保育室	33 特別養護老人ホーム 荒川園
4 秩父市立永田保育所	19 秩父市立南学童保育室	34 特別養護老人ホーム 大滝桜の園
5 秩父市立日野田保育所	20 秩父市立尾田学童保育室	35 特別養護老人ホーム 白砂恵慈園
6 秩父市立花の木保育所	21 秩父市立大田学童保育室	36 特定非営利活動法人 パレット秩父
7 秩父市立影森保育所	22 秩父市立荒川学童保育室	37 秩父市星の子教室
8 秩父市立吉田保育所	23 原谷学童クラブ	38 作業所 ケルン
9 介護老人保健施設うらら 保育室えくほ	24 高篠デイサービスセンター	39 障がい者活動センター・キックオフ
10 アプリコットプレスクール	25 秩父デイサービスセンター	40 障がい者支援施設さやか ふらわあ事業所
11 秩父市立花の木学童保育室	26 蒔田デイサービスセンター	41 障がい者支援施設さやか さやか事業所
12 秩父市立下郷学童保育室	27 影森デイサービスセンター	42 秩父市くらしの会
13 秩父市立西学童保育室	28 介護老人保健施設 うらら	43 点字サークルてんとうむし
14 秩父市立宮地学童保育室	29 介護老人保健施設 ピツラ・ベッキア	44 あいサポートメッセンジャー
15 秩父市立中村学童保育室	30 養護老人ホーム 長寿荘	45 秩父市子ども課・学校教育課

# 安心して、暮らせる、地域づくり

(10月6日現在)

会員加入にご協力  
ありがとうございました。 **会員数 20,803世帯**  
**会費合計 10,824,600円**

## 平成29年度 社協会費集計表

単位：円

支部名等	会費合計	支部名等	会費合計	支部名等	会費合計	支部名等	会費合計
<b>秩父事務所</b>		下宮地	102,800	宮本町	60,000	<b>大滝事務所</b>	
日野田町	325,000	相生町	83,100	栄町	64,000	大滝第一地区	64,400
野坂	133,100	別所	91,100	大沼町	96,000	大滝第二地区	36,000
熊木	223,100	宮崎	173,000	八幡町	109,000	大滝第三地区	57,300
上町	382,300	大野原	674,000	旭	612,000	大滝第四地区	20,400
中町	75,600	諏訪	774,000	巴町	85,500	合計	178,100
本町	75,600	上黒谷	279,000	浦山	16,700		
宮側町	79,000	下黒谷	220,800	合計	9,247,100	<b>荒川事務所</b>	
番場町	102,700	上寺尾	120,000			名水久那	21,000
上野町	152,300	中寺尾	343,000	<b>吉田事務所</b>		石原	81,500
東町	128,100	下寺尾	110,400	下吉田	123,200	若御子	223,700
道生町	108,300	下蒔田	50,500	久長	54,300	上田野	117,800
中村町	357,300	中蒔田	61,200	阿熊	16,500	荒川日野	113,200
近戸	207,700	上蒔田	51,600	取方桜井	12,000	荒川中央	74,000
桜木町	193,800	田村	71,800	上の原	60,300	下白久	72,400
金室町	127,800	久那	234,600	井上	74,400	上白久	85,300
柳田町	171,000	上山田	117,800	上吉田東	57,200	日向	66,000
永田町	72,700	中山田	135,000	上吉田西	54,500	贄川	28,200
阿保町	90,400	下山田	277,200	石間	37,900	合計	883,100
大畑	183,800	栃谷本町	80,000	太田部	26,000		
滝の上	71,700	栃谷	97,800	合計	516,300		
上宮地	262,100	定峰	47,500				
中宮地	282,700	大田	201,600			合計	10,824,600

特別会員名簿 (敬称略・順不同)

秩父事務所	東 町	大 野 原	定 峰	大 滝 事 務 所
日 野 田 町 医療法人社団慈正会 松本クリニック 関根医院 関根 久幸 セレスむさしの 高 橋 照 彦久保 一 光 熊 木 町 秩父カネミツ設備 上 町 秩父矢尾百貨店 松 崎 昇 司 松 本 隆 太 郎 平 沼 歯 科 医 院 秩父アラコウ 江 野 工 務 所 秩父国際幼稚園 濱 田 直 美 秩父友愛商事 秩父山中工務店 石 黒 石 材 店 秩 父 ガ ス 上町吉田歯科医院 中 タメ子 中 町 埼玉信用組合秩父支店 本 町 埼玉縣信用金庫 林 屋 商 店 あさひ診療所 宮 側 町 秩父丸 真 武 甲 酒 造 加藤クリニック 番 場 町 秩父宮前金物店 秩父八幡屋本店 税理士法人秩父中央 上 野 町 武 甲 証 券 秩父ナカザフ 日本生命保険(相) 第一生命保険 ちちぶ農業協同組合本店	東 町 パーラーベガス 秩父カナイ設備 丸 岡 設 計 福 井 歯 科 医 院 秩 父 写 真 館 す し か つ 城 谷 医 院 埼玉消防機械 健 生 堂 医 院 井 上 医 院 札所13番寺 柴原 幸保 相 沢 英 男 道 生 町 島 崎 新 井 兄 三 郎 中 村 町 爪 龍 寺 高橋内科クリニック 井 上 政 二 郎 井 上 組 石 黒 照 章 介護老人保健施設うらら 秩父臨床医学研究所 近 戸 町 三 五 精 器 永 田 町 秩父脳外科内科クリニック メモリアルやすらぎ館 阿 保 町 秩父生協病院 (医)大谷津医院 大 畑 町 小 澤 光 男 秩父蓮三鋼材 滝 の 上 秩父電成社 秩父支店 下 宮 地 両 神 興 業 ちちぶ動物病院 宮 崎 立正校成会 秩父教会	大 野 原 秩父バリアフリー館 プリチストンスポーツ 秩父山 口 組 第 一 産 業 秩父秩父総合食品卸売市場 秩 父 土 建 プリチストンスポーツ 諏 訪 秩父太平洋セメント アサミ精工 昭 和 工 業 秩父中央自動車学校 フネツアクロス 秩父秩父齋藤商店 松 岡 組 野 口 鉄 工 中 寺 尾 アルバック成膜 介護老人保健施設 ビューベックア 協業組合秩父車検センター 秩父ファイナサーフェス技術 三陽化成工業所 医療法人全和会 秩父中央病院 寺 尾 工 芸 下 蒔 田 土 橋 元 孝 秩父島崎自動車 田 村 豊 田 辰 夫 秩父昭和総合 上 山 田 坂 達 中 山 田 水 野 医 院 中 島 和 久 秩 父 電 子 光 明 寺 金子クリニック 金子幸雄 下 山 田 秩父埼玉富士 秩父TJMデザイン秩父工場 五 野 上 初 江 亀 井 産 業 秩父サンサス秩父工場	定 峰 飯 塚 吉 男 宮 本 町 秩父井上成美堂 井上 豊 秩父和らぎ田口章雄 小 池 克 三 郎 八 幡 町 秩父市くらしの会 会長 荒畑千鶴子 原 嶋 勝 巳 旭 町 秩父キヤノン電子 秩父本強矢整形外科病院 山口ペットクリニック 石 塚 敬 太 郎 秩父ウディコ竹丸かた事業部 倉林歯科クリニック 秩父浅見設備工業 中島製作所 関田 明 (土地家屋調査士) 秩父アザミ電気 吉 田 事 務 所 下 吉 田 秩父タイセイ 藤 原 光 昭 井 上 彦久保 利 平 上 吉 田 西 山 口 和 子 太 田 部 新 井 みろく 新 井 末 子 久 保 美 富 本 田 みち子	大 滝 事 務 所 吉 田 廣 文 木 村 徳 治 特別養護老人ホーム大滝桜の園 秩父秩父源流水 山 麓 商 事 笠 原 昭 秩父高野組 武 井 産 業 秩父みやま商店 三 峯 神 社 秩父大 島 屋 荒 川 事 務 所 石 原 秩父松倉産業 三 扇 機 工 若 御 子 江 田 篤 弘 宮 崎 隆 小 河 末 久 三 上 重 樹 秩父三笠商事 上 田 野 吉 田 八 重 子 荒 川 建 設 武州測量 秩父支店 荒 川 日 野 そば処 和 味 高 野 環 長 谷 川 辰 巳 塩 谷 博 久 秩父アルファ荒川工場 下妻液化ガス 秩父営業所 下 白 久 太 幡 勝 徳 上 白 久 加 藤 進 日 向 秩父ユーディケー



## 災害ボランティアセンター 運営訓練のお知らせ

参加者  
募集

秩父市が万一被災した場合に備え、災害ボランティアセンターを運営する訓練を行います。訓練当日にボランティアとして参加していただける方を募集します。

**と き** 12月16日(土) 午前9:00~正午(予定)  
**と ころ** 秩父市福祉女性会館  
**定 員** 20人  
**申込み** 12月5日(火)までに総務課まで



過去訓練時写真

## 災害ボランティア 事前登録制度の お知らせ

市内や他地域で災害などが起きた時、ボランティアとして被災地の支援活動にご協力いただける方の登録をお願いしています。

※ボランティアですので、登録後の活動を強制するものではありません。ご自分のご都合で参加の判断をしていただけます。

お問い合わせ・お申込み方法は総務課まで



秩父市イメージキャラクター  
ポテくんまん

## Q 災害ボランティアセンターとは?

**A** 近年、各地の災害現場で復興にボランティアが活躍しています。災害などで被災し、支援を必要とする人とボランティアとして被災地の支援をしたい人をつなぐために設置されるものが災害ボランティアセンターです。

### Q いつ? 誰が?

**A** 災害などが発生し復興にボランティアの力が必要な時、社会福祉協議会と市、関係機関が連携をとりながら設置します。

### Q どんなことをするの?

**A** 住民の方が自主的に復旧・復興できない場合に、例えば、がれきの撤去や泥かきなどボランティアの力を借りて自立した生活に向けた支援を行います。

ピンクの  
エプロンが  
目印

## 在宅福祉員連合会活動紹介



吉田地区在宅福祉員による  
防災食作り

防災の日シルバー宅配食	
本日	時までに召し上がり下さい。
もしもの時の一時避難場所	
下吉田地区は、 吉田小学校 やまなみ会館 です。	
一時集合場所は	です。
秩父市・秩父市社協在宅福祉員連合会	

避難場所などが書かれた  
包装紙

## 防災食としておにぎりを 配りました

9月1日の防災の日に合わせて、在宅福祉員連合会が一人暮らしの高齢者へおにぎり配食を行いました。この配食はおにぎりの入ったパックの包装紙に各地区で指定された避難場所や一時集合場所を記載し配ることによって、災害時の避難などに役立ててもらえるよう実施しています。今年は2,600人にお配りしました。

# 平成29年度 歳末たすけあい配分のお知らせ

12月1日から歳末たすけあい配分の申請受付を開始します。今年度の配分内容の一部は以下のとおりです。

## ●歳末たすけあい援護金

対象 次をすべて満たす世帯

- ①生活困窮状態が著しいこと
  - ②世帯構成者全員が平成29年度市県民税非課税世帯であること
  - ③秩父市内に1年以上居住していること
- ※生活保護世帯、施設・病院等に入所・入院している方は対象外です。

配分金額 一世帯 10,000円

申込期限 2月23日(金)まで

申込方法 申請書等を本会各事務所または居住区の民生委員から受取り必要事項を記入して提出ください。

※決定は課税状況等を確認してからとなります。

## ●ひとり親世帯新入学支度金

対象 次をすべて満たす世帯

- ①秩父市内在住で、ひとり親世帯(祖父母等との同居を除く)か、父母のない子を扶養しており、平成30年4月に小中学校に入学予定であること

②平成29年度市県民税非課税世帯であること

③生活保護受給中でないこと

配分金額 小学校 1人 20,000円

中学校 1人 25,000円

申込期限・申込方法は歳末たすけあい援護金と同様

## ●学習支援配分

対象

歳末たすけあい援護金、ひとり親世帯新入学支度金の申請をし、配分決定となった世帯の未就学から高校生までの世帯構成員1人につき5,000円分の図書カードを学習支援として配分

配分金額 対象者1人につき図書カード5,000円

※歳末たすけあい援護金、ひとり親世帯新入学支度金申請世帯が対象となるためこの配分だけの申請書はありません。

詳細については社会福祉協議会各事務所まで問合せください。

## 結婚相談

〇月 日

12月9日(土)

1月13日(土)

〇時間(各回とも)

午後1時~午後4時

完全予約制(先着8人)

〇会場(各回とも)

福祉女性会館(さわやか相談室)

※2ヶ月連続での予約はご遠慮いただいております。登録の際は通信費200円と写真判2枚(最近撮影のもの)が必要です。

\*ご結婚  
おめでとう  
ございます\*

秩父市結婚相談所登録者の方がこの度ご結婚されました。

ご結婚おめでとうございます。

結婚相談員一同お二人の幸せを願っております♡

## 心配ごと相談

平日 8時30分~

17時15分まで

TEL **22-1514**

FAX **22-4815**

来所でも相談受付しています。お気軽にご相談ください。



## あいサポーター研修



研修修了者に渡されるピンバッジ

あいサポーターは、障がいについて、

①内容や特性、②障がいのある方が日常生活で困っていること、③ちょっとした手助けや配慮の方法を知り、実践していただける方のことです。多様な障がいの特性、困っていること、必要な配慮などを理解し、障がいのある方にちょっとした手助けをする意欲がある方であればどなたでもなれます。

**研修希望の方**…職場、地域などさまざまな単位で開催可能です。まずは、地域福祉推進課までお問い合わせください。

皆様の善意、ご協力に  
心から感謝申し上げます

福祉基金

平成29年6月1日~

9月30日

秩父盆友会	5,000円
ゴスペラ ♪ ミユウ	44,563円
爪龍寺 井上周二	50,000円

(順不同・敬称略)

埼玉県共同募金会秩父市支会からお知らせ

平成29年度 12月1日から

# 歳末たすけあい募金 を実施します

「歳末たすけあい運動」は市町村ごとにすすめられ、支部役員の皆さんを中心に市民の皆さんに呼びかけます。募金の受付は、12月31日までです。

寄せられた善意は、歳末の時期に行われる「歳末たすけあい援護金」等福祉事業に配分させていただきます。

皆様の温かいご理解とご協力をお願いします。

なお、募金に3,000円以上協力していただいた方には、第三者機関の「秩父市社会福祉協議会」に情報を提供し、社協だよりに掲載させていただきますのでご了承ください。

※掲載を辞退される場合には本支会（22-1514・秩父市社会福祉協議会内）までご連絡ください。

個人情報、本支会において適正に管理し、無断で外部への提供はいたしません。



## ホームヘルパー募集

秩父市社会福祉協議会では、ホームヘルパーとして働いていただける方を募集しています。ホームヘルパーは時間の調整がやすく、自分にあった働き方ができます。

○資格 初任者研修（訪問介護員2級養成研修課程）を修了していることが必要です。その他賃金、待遇などはお気軽に介護保険係（☎22-0365）までお問い合わせください。



### 春夏秋冬

車いす介助と高齢者疑似体験を通して社会福祉への理解、関心啓発を目的にした花の木小学校の体験授業を見学した。秩父市社会福祉協議会職員が指導し、体育館や教室に分散した5年生全員が参加した。

車いす介助は体育館が会場。柔らかいマットを悪路に見立てたり、踏切台を使った段差での介助方法などを体験。車いすの介助は初めてという児童が大半で、真剣に取り組んでいた。体験終了後の感想は「押しすぎて、乗っている人が落ちないか心配だった」「乗って車輪を手で回すのには大きな力が必要

なことがわかった」「段差を超えるのが難しかった」「車いすを押して坂を下るときはバックで行くことを知った」など感想はさまざま。光景を見て子ども達が車いす体験を通して特別な行動をしたとは思わなかった。物理的なバリアについて多くを学んだように見えた。

障がいのある人が最も困るバリアは「心のバリア」だと思う。障がいのある人を理解するには「障がい」ではなく「その人」を理解すること。そのためにはコミュニケーションが最も大事なことでないだろうか。次回は「心のバリア」について学べる機会を設けてほしい。

広報編集委員 編集長 岡崎 博 委員 久保 禮子